

震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

3月11日に発生した東日本大震災からの本格的な復興は、被災地のみならず日本経済全体の復興を意味することとなります。わが国全体が非常事態である今、政府が迅速に復興に向けた大規模な補正予算を編成し、執行していくことが被災者に安心を与えるとともに、被災を受けた地方自治体が躊躇なく的確な事業を実施することにつながります。

本格的な復興に向けた力強いメッセージを内外に発信することは、国会及び政府に課せられた重大な使命です。

よって、江戸川区議会は、国会及び政府に対し、国民の大きな期待に応えて、今般の未曾有の大災害から一刻も早い復興を実現するため、早期に本格的な復興に向けた大規模な補正予算を編成し、成立を図るよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成23年7月8日

江戸川区議会議長 島 村 和 成

衆議院議長、参議院議長

内閣総理大臣、財務大臣 あて